



コンフォルトの  
マニュアル作成

接客・接遇マナー講師が、企画、制作、マニュアル導入支援までを一貫してお手伝いいたします。  
イラストをふんだんに使い、誰が見ても視覚的、直感的に分かりやすい  
"あなたの会社だけのオリジナルマニュアル"を制作しませんか？

「マニュアル作成」サービスを開始！

今まではコンサルティングの一部としてご用意していましたが、お客さまからご相談をいただく機会が増えてきましたので新サービスとして展開することになりました！

マニュアルは「作ること」が目的ではなく現場の接客にしっかりと落とし込んで、教育ツールとして活用することが目的なのです。

そこで大切なのは本部、現場、制作側が同じ方向を向いているということ。制作側である当社の使命は「本部の意向と現場の目線をくみ取り、現場が使いたくなるマニュアルに仕上げる」であると考えています。

当社の強みは総合コンサルティング能力！  
企画・制作・導入支援までを講師がトータルサポートいたします！！

コンフォルトのマニュアル作成サービス  
[www.cs-confort.co.jp/manual.html](http://www.cs-confort.co.jp/manual.html)

DVD視聴ページを追加しました☆



視聴ページ：[www.cs-confort.co.jp/dvd.html](http://www.cs-confort.co.jp/dvd.html)

編集  
後記

今月号も最後までお読みにいただきありがとうございました。  
4月の1週目に合宿研修で山奥にも。朝は大雪でしたがその後急に春になって暖かい日々が続いていますね。  
やっとジャケット1枚で歩けるようになって嬉しいです!!  
5月、6月は環境の変化を迎える予定。体調を整えてがんばります。



株式会社コンフォルト

〒542-0081 大阪市中央区南船場2丁目10-27 KAZU. IT BLDG 6F

Tel: 06-6281-5666 / Fax: 06-6120-5551 / Mail: info@cs-confort.co.jp / URL: http://cs-confort.co.jp

『接遇コンサルタント磯貝和美の Confort 成長日記』 ブログ版 <http://ameblo.jp/confort323/>



接遇コンサルタント磯貝和美の

Confort 成長日記

2012年4月号 [Vol.25]

TOPICS

- ❀ ぴっかぴかの1年生と5年生♪
- ❀ 今月のコンフォルト動向
- ❀ ハッピー創業センター
- ❀ 接遇コンサルタントの豆知識
- ❀ コンフォルトインフォメーション
- ❀ 編集後記



サク  
ラ  
サク

ぴ  
っ  
か  
ぴ  
か  
の  
一  
年  
生

ぴっかぴかの1年生とベテランの5年生♪



楽しい春休み。

公園で遊んだり  
空手の試合に出たり

あっという間に新学期。  
あきとも小学生です☆



**今年も合宿所での新入社員研修にいらっしゃいました！**

今年の私の新入社員研修のピークは3日間のみ。そのうち2日間は合宿に同行して、18時間の研修を実施させていただきました！  
贅沢にも時間をたっぷりいただけたので、一般的な項目に加えて携帯メールの打ち方や手紙の書き方の実習を取り入れてみました◎

「言葉を大切に遣う」  
「文字で気持ちを伝える」



これらの重要性を改めて見直してほしいという想いを込めて実施した結果・・・  
私の予想以上の反応が返ってきて感動しました！！

合宿2日目はSPトランプ（左図）を使用した自己分析、他者分析の研修を実施しました。自分を受け容れること、相手と向き合うこと。難しく捉えがちなテーマですが、トランプを使うことでシンプルな思考を持てるんです◎



コンフォルトの新入社員研修  
<http://www.cs-comfort.co.jp/kensyuu/shinnyuushain.html>

変わらなくてもいい、どんな自分でもいい  
まずは **今すぐ自分を愛してあげよう。**

**-KIMIKO-Style Creation**

「一度きりの人生、心から楽しんでますか？」  
と聞かれて、輝く笑顔でうなずける女性が増えれば、  
家族も地域も、社会ももっと元気になるはず。  
ひとりでも多くの女性の輝く笑顔に出会いたい！  
それが私たちの願いです。

KIMIKO Style Creationは  
個性を活かし、ご自身のスタイル(My Style)を  
創造するチカラを養うための、  
応援、サポートをしています。

代表 恩田 公子プロフィール *Onoda Kimiko Profile*  
長年におわり、美容業界で製品企画・販売に携わり、トップセールスマンとして活躍。無類の自信と、無類の謙虚さで動く事が出来た。その原因は幼少の頃から周囲の期待に応える事で、存在意義を認めていた。自分を認め、自分を受け容れる事が出来た。自分の心の中に原因があると気づいてから、心理学・脳科学の知識を学び、心身に働きかける。そんな自分の経験から「自分を受け容れ、好きになること」の重要性を伝える。心身がシンクロするセミナーを開き、女性が輝く。本来の輝きを取り戻すことと体験できるセミナーとして、好評を得ている。

心美力セミナー 消在的に持つパワーの想いを知り、日々の習慣に活かす  
トレーニング法を体験していただける参加型セミナーです。

心美力Basicコース 3h × 2回 12,000円(税込)	心美力My Style Creationコース 3h × 6回 39,000円(税込)
------------------------------------	--

受講された方の声

「最初は緊張して、シラフな自分がやれなかった。でも、こんなこと学ばなければならなかった。私自身も変わっていった。自分自身も変わっていった。自分自身も変わっていった。自分自身も変わっていった。」

セミナー日程・お申し込みはこちらから ▶▶ <http://ameblo.jp/kimiko-style-creation/>

〒545-0001 大阪市中央区南船場4丁目11番 24号 現代心斎橋ビル9F  
TEL: 06-6511-1111 FAX: 06-6511-1112

**Kimiko-style creationのお披露目会にお邪魔しました☆**

世の女性たちを元気にする「心・美・カセミナー」を主宰する  
きみねえこと恩田公子さんが素敵なオフィスを構えられました！

4月吉日、仲間たちとともにお披露目会にお邪魔しました♪  
センス抜群のオフィスに女性陣のテンションは上がりまくり(笑)

屋号も新しくなり、サービスも充実させての新たなスタート。  
きみねえ、これから益々のご活躍をお祈りしています！！

**kimiko-style-creation**

大阪市中央区南船場 4-12-24  
現代心斎橋ビル 9階  
sc@kimiko-style-creation.com



法人設立・会社設立のあらゆる業務をパッケージ  
**創業パック2,980円!!** 格安!

ハッピー創業センターの「創業パック」は法人設立・会社設立の際に必要なあらゆる業務をワンストップでご提供します。  
法人設立届出書・青色申告・源泉徴収・助成金や許認可関係・・・  
新社長を悩ませる煩雑な作業の救済。  
当センターでは税理士をはじめ社会保険労務士・行政書士・弁護士・弁理士・司法書士など様々な士業がタッグを組んであなたを強力にバックアップ！  
各種書類作成のアドバイスから創業計画の立案まで任せることができ、費用はなんと2,980円！  
これまでの常識を覆す画期的なサービスです。



▶▶ 創業パックについて



素敵な笑顔でお迎えしてくれます♪

ハッピー創業センター  
<http://www.happysogyo.com/>

**ハッピー創業センターのお得な創業パック♪**

ウィンさんが新しいサービスを展開なさるとお聞きしたので、宣伝部長イソガイが立ち上がりました！(笑)  
思い起こせば4年前、初期費用を抑えなかったでほんの一瞬だけ自力で登記することを考えた私。  
『会社設立のいろは』的な本を買ったはいいいけど、、、勉強をする頭もなければ時間もありませんm(\_)\_m  
早々に諦めて、司法書士さんをお願いしたことを覚えています。やはりプロをお願いするのが一番ですね！  
こちらの創業パックなら「安心！確実！スピーディ！」なうえに「自分でやるより安い！」とのこと。  
法人設立のご予定がある方には朗報です。ぜひ皆さまの周りの方にもオススメしてくださいませ(\*^^)v

**接遇コンサルタントの豆知識**



江戸しぐさは人づきあいの当たり前のルール、「うかつあやまり」とは？

今月号からは「江戸しぐさ」の本の中から、現代の人づきあいに取り入れたいマナーをご紹介します。  
第1回目はうかつあやまり。問題が起こったときに**自分の「うかつ(不注意)も素直に反省**するということです。

あなたは電車の中で座っています。すると、電車が揺れて前に立っている人があなたの足を踏みました。  
相手(足を踏んだ人)は「すみません！」と謝りますよね。では、踏まれたあなたはどんな反応をするでしょうか。

- ①「痛いやんか」と睨みつける
- ②何事もなかったかのように過ごす
- ③「すみません」と謝る

ここで③のように「すみません」と謝ることが「うかつあやまり」。江戸商人が大切にしていたココロなのです。  
とっさに足を避けることができなかった自分もうかつだった、と相手にだけ責任を求めないという考え方です。

安売りのいちごを買ってきたら腐っていた、、、八百屋さんに文句を言うのか、自分の浅はかさを反省するのか。  
灘中学校の入試問題に使われたお題ですが、『うかつしぐさ=自己責任』の必要性を説いているのでしょね。

何かコトが起こったときに「相手の非」だけにスポットを当てて行動してしまうことはありませんか？  
自分には非がなかったのか、回避する道はなかったのか、少し考えてみると行動が変わるかもしれませんね。